

はまだより

パナソニック松愛会
横浜東支部／横浜西支部

2019年4・5月号 No.124

ホームページ <https://www.shoai.ne.jp/yokohama/>

NEW

発行人 野口 彰
編集人 小野喜一

2019年度 年次支部総会に ぜひご参加を！

2019年度年次支部総会は下記のとおり開催します。多数のご参加をお待ちしています。

- 日 時：5月25日(土) 午前10時30分～午後1時30分
- 会 場：パナソニック(株) 佐江戸事業所南厚生棟(S1棟)(旧・松下通信工業)
- 内 容：2018年度支部活動報告及び2019年度活動計画の審議 その他

詳細は
同封のご案内を
ご覧ください



地球環境の健康を目指して

鶴見川の植生保全活動が表彰される

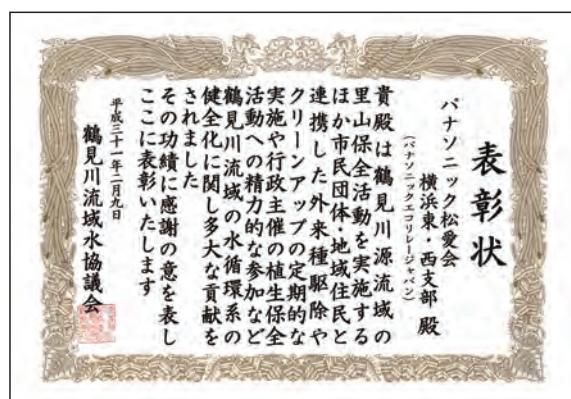
横浜東・西支部の年2回の恒例行事である「鶴見川高水敷植生保全活動」の取り組みが、鶴見川流域水協議会（事務局：国土交通省関東地方整備局）から表彰されました。

鶴見川では急速な都市化に伴い、水循環の健全化の課題が指摘され、行政ではそれに対応するため、地域住民や市民団体、企業などに環境保全への協力を呼びかけてきました。横浜東・西支部ではそれに応えて、2009年からこの活動を、N P O法人T Rネットワーキングやパナソニック労組と連携して粘り強く取り組み、前回まで30回継続しています。鶴見川の鳴居高水敷での外来植物の駆除、河川敷のクリーンアップなど「鶴見川流域の水循環系の健全化に多大な貢献を果たしてきた」ことが評価されて、他の4団体とともに表彰されました。

表彰式は2月9日(土)に、アートフォーラムあざみ野(横浜市青葉区)にて開催され、野口西支部長や高橋洋介会員(エコリレージャパン横浜の代表)が出席し、野口支部長が京浜河川事務所・服部所長から表彰状(右上写真)を手交されました。

これは多くの会員の皆様のご協力の賜物であり、活動の地道な努力が社会的に認められたことを喜びあいたいと思います。

(高見 広光記)



次回(第31回)の活動にもぜひご参加ください

- 日 時：6月1日(土) 午前10時～11時30分(集合9時45分)

※雨天の場合、翌週に順延

- 場 所：JR横浜線鴨居駅から橋を渡り川岸 右手100m先の河川敷
- 作 業：外来植物の刈り取りと河川敷の清掃、川の生き物調査等
- 準 備 物：屋外作業ができる服装(長袖)、軍手、帽子、タオル
- 申 込 先：針谷 俊隆 ※締め切りは5/24(金)

TEL・FAX 042-755-5402

Eメール shoaiyokohama@yahoo.co.jp



手ごわい雑草と格闘する参加者(前回)

支部HPのURL

4/1から変更

横浜東・西支部ホームページサーバーの変更に伴い、4月1日からHPアドレス(URL)の最初が(旧)http→(新)httpsと小文字のsが後に付く表記になります。

新URL → <https://www.shoai.ne.jp/yokohama/>

なお旧URLでアクセスしても、自動的に新URLの支部のサイトが立ち上がります。その時に「お気に入り」や「ブックマーク」への登録を更新していただければ今後使いやすくなります。

春の社会見学会は大宮の「てっぱく」へ 4/24(水)に

春の社会見学会の見学先は、さいたま市大宮の「鉄道博物館」(てっぱく)です。同博物館はJR東日本創立20周年記念事業の一つ。実物の車両が36両も並ぶ展示室(写真)やシミュレーターによる鉄道の疑似運転体験、日本最大級の鉄道ジオラマは必見です。皆様のご参加をお待ちしています。

◆実施日:4月24日(水)

◆見学先:さいたま市大宮「鉄道博物館」

◆集合場所:①横浜駅北口コンコース中央付近 午前8時20分
・時刻 ②大宮駅ニューシャトル改札付近 午前9時40分

◆参加費用:1,300円(入館料、旅行保険、写真代等)

※交通費・昼食代は自己負担です。

◆定員:50名(定員になり次第締め切ります)

◆申込方法:FAX又はメール(※支部名、会員名、同行者名、年齢、住所、電話番号、携帯電話番号と希望集合場所を必ずご記入ください。駅弁希望の場合は種類も)

◆申込先:FAX 045-341-3547(小林 貞幸宛)
メール shoaiyokohama@yahoo.co.jp

◆申込締切:4月8日(月)

◆問合せ先:小林 貞幸 TEL 090-5305-5995

◆参加決定:後日、「参加決定通知」でご連絡します。

※なお帰路に、「おじいちゃん・おばあちゃんの原宿」で名高い「巣鴨地蔵通商店街」にも立ち寄る予定です(自由参加)



◆駅弁の事前注文について

駅弁の事前注文が可能です。鉄道博物館内の昼食場所を確保する予定です。

※事前注文ご希望の方は申込時にお知らせください。

詳細は横浜東・西支部のホームページ(URLはP.1掲載)をご参照ください。



「新会員歓迎・懇談会」のご案内

松愛会東・西支部へようこそ。「新会員歓迎・懇談会」は、入会された会員の歓迎と、松愛会を楽しく有意義に活用いただくために実施するものです。対象の方には別途ご案内をお届けしますのでぜひご参加ください。

●日 時:4月21日(日)午前10時30分~午後1時

●会 場:パナソニック(株)佐江戸事業所南厚生棟S101会議室

●内 容:松愛会活動の説明と昼食懇談(写真は前回の懇談の様子)

●対象者:①2018年4月~2019年3月に入会・転入の方
②2016年4月~2018年3月に入会し、懇談会に未参加の方
③上記以外でも参加希望の方は歓迎します。

●連絡先:横浜東支部 岡田 幸雄(TEL・FAX 045-421-0633)

メール shoaiyokohama@yahoo.co.jp

又は地区の支部役員



社会貢献活動「菊名パソコン教室」の報告(今回で終了)

2月25日(月)~28日(木)の4日間、横浜市港北区の菊名地区センター主催のパソコン教室が同センターで開催されました。今回は、午前「エクセル初級」、午後「ワード初級」。それぞれ9名の方が受講され、講師として松愛会会員有志8名が対応しました。このパソコン教室は毎回、申込み受付開始後、数時間で満員になるほど人気の講座です。10年以上継続して開催され延べ517名の方が受講されましたが、今回で終了することになりました。受講者からは、講師が最後まで親切に説明してくれるということで、毎回、好評を博していました。スキルアップや就活に活用したいなどの受講者の要望に少しでも貢献したいと、講師一同頑張って対応してきたことが評価されたと思います。(田村 潤記)



今回で最後となった「菊名パソコン教室」で講師を務めた会員の皆さん



二ヶ領用水宿河原堀の四季を愛して 吉村征夫さん 80歳（川崎市多摩区）

B S - T B S の人気番組『吉田類の酒場放浪記』をご覧になったことがあるでしょうか。2015年2月放映の番組で宿河原の桜並木や周辺を案内し、駅前で吉田類さんと一献傾けたのが宿河原にお住いで「二ヶ領用水宿河原堀を愛する会」（通称：愛する会）の吉村さん。二ヶ領用水は14年の歳月をかけて1611年に完成した県下で最も古い人工用水。2012年には土木遺産にも認定され、四季折々に美しい自然の景観が楽しめます。

「愛する会」の発足は2006年。川崎市まちづくり局の住民アンケートで、二ヶ領用水を残し、美しい景観を守りたいとの結果が出たことがきっかけ。吉村さんは、地元有志・町会・桜保存会・地元小中学校PTAなどの発足時のメンバー31名の一人でした。

活動を進めるあたり、宿河原堀とその沿川のまちづくりについてのワークショップ、さらには子どもワークショップも開催し、子ども目線での課題も抽出して活動の方向性を探りました。これらを踏まえ「まちづくり将来構想」をまとめ、「清掃・花壇」「ガイドマップ」「イベント」「広報」の4つを柱にした活動が本格化していきました。吉村さんはガイドマップを担当しましたが費用がありません。そこで「かわさき市民活動公益活動助成金」の申請をし、プレゼンテーションの結果、年間10万円の助成金を受給。3000部のカラーガイドマップを作り、桜まつり会場や近隣小中学校に配布することができたそうです。資料作成からプレゼン、ガイドマップ作製までのすべてを吉村さんが3年間担当され、「大変だったけどやりがいがあった」と吉村さん。

2017年発行の記念誌『10年のあゆみ』

も吉村さんが編集長としてまとめました。会の活動は新聞やテレビでも何度か報道され、今や160名余の会員が支える活動として定着しています。

花見の季節には観光ガイドとして、また地域の小学生に総合学習として二ヶ領用水の歴史を教えるなど多彩な活動をされる吉村さん。「桜案内所設置・ガイド」「鯉のぼり祭り」「七夕まつり」「芋煮会」などのイベントもやりながらの活動は大変だと思いますが、説明される吉村さんの表情は輝いて見えました。

ぜひ皆さんも美しい宿河原堤の桜並木を歩いてみませんか？

（レポーター・広報委員 間島 輝利）



地元の稲田小学校から届いたお礼の手紙



10年史とガイドマップを手にする吉村さん



花見の時期には案内板の設置やガイドも

も吉村さんが編集長としてまとめました。会の活動は新聞やテレビでも何度か報道され、今や160名余の会員が支える活動として定着しています。

花見の季節には観光ガイドとして、また地域の小学生に総合学習として二ヶ領用水の歴史を教えるなど多彩な活動をされる吉村さん。「桜案内所設置・ガイド」「鯉のぼり祭り」「七夕まつり」「芋煮会」などのイベントもやりながらの活動は大変だと思いますが、説明される吉村さんの表情は輝いて見えました。

ぜひ皆さんも美しい宿河原堤の桜並木を歩いてみませんか？

（レポーター・広報委員 間島 輝利）

蔵書を整理し 無電化 地域へ明かりを送ろう



パナソニックでは創業100周年を機に2018年から「みんなで『A K A R I』アクション」の活動を推進しており、O Bにも参加を呼びかけています。これは自宅で不要になった本やCD・DVD等を

提携企業であるバリューブックスへ提供し、その売却代金をパナソニックに寄付することにより、途上国の無電化地域へ「ソーラーランタン」（写真）を寄贈する仕組みです。

明かりがなくて困っている子どもたちの学力向上などに貢献できる活動です。ぜひご協力ください（本やCD等はISBNが付いたものに限定）。5点（冊）以上なら、電話すれば無料で引き取りに来てくれます。申込方法は会員専用ページの下記へアクセスしてください。

http://www.shoai.jp/topics/20180817_info.html

ぶらり会

（※詳細はホームページを参照）

第428回 「二ヶ領用水お花見ウォーク」

4月13日(土) J R 南武線 登戸駅 改札前 午前10時集合

第429回 「歴史と緑あふれる港北の丘ウォーク」

4月25日(木) 東急東横線 綱島駅 西口改札前 午前10時集合

第430回 「磯子・屏風ヶ浦・汐見台・上大岡周辺の散策」

5月11日(土) J R 根岸線 磯子駅 改札前 午前10時集合

第431回 「大和・座間周辺の公園めぐり」

5月23日(木) 小田急線・相模鉄道線 大和駅 北口改札前 午前10時集合

* いずれも雨天の場合は中止です。

* 参加希望の方

当日、指定場所・時間までに集合。

* 参加費200円。昼食、飲物、雨具等は各自で用意ください。

(世話役)

村田秀夫さん 045-821-0465

高木達雄さん 045-933-0495

新春懇親会での笑顔

1月19日(土)の新春懇親会では、奥様ご同伴でご参加の方が7組おられ、皆さん嬉しそうでした。また例年より多い女性の方々だけでの記念撮影もありました。



2019年 新春懇親会 出席者(含ご同伴者) 敬称略

あ行	小川 友通	さ行	高見 広光	中村 哲	間島 輝利
相澤 信雄	荻原 肇	坂口 賢三	田口 清	中本 昭夫	増川 広司
青山 隆一	小黒 正男	坂本 勝信	竹内 興二	中山 勇	樹田 圭右
秋山 克夫	長部 邦広	佐久間 元照	竹内 忠洋	奈良 良一郎	増田 進夫
安久 弘晃	小島 勇	桜田 興宣	竹島 健二	奈良坂 優	増本 輝昭
阿久津 仁	小野 喜一	笹木 秀治	武田 富雄	西田 喜久雄	松尾 正義
芦川 久	織壁 則夫	佐々木 幸雄	田嶋 健次	西田 富夫	松下 近
天野 重治	か行	佐田 吉一	立入 靖夫	新田 公江	松本 真一
雨宮 哲嗣		笠橋 安好	伊達 一次	葦澤 洋明	丸山 信敏
荒井 準幸	総田 司郎	佐藤 正市	田中 晃二	野口 彰	三浦 研造
新居 登	片瀬 好文	佐藤 真佐男	田中 孝	野崎 育	三谷 克実
安齊 茂	加藤 光一	佐野 一郎	田村 潤	野々村 英一	南 光正
飯島 利夫	加藤 久光	澤田 幹雄	塙田 達樹	則包 直樹	三村 進
(夫人) 飯島 邦子	上栗 清信	三野 寛	築地 三郎	野渡 征夫	三宅 和世
飯塚 久典	神永 博信	直原 佳明	月村 崇	は行	村上 芳
庵 一雄	神谷 進	滝谷 英雄	続 薫		村田 和弘
五十嵐 守	唐木 治夫	清水 伝夫	堤下 茂	萩原 政幸	村田 秀夫
池田 健吉	唐澤 一靜	清水 富男	常田 悟朗	畠山 勝己	村田 満
石井 正明	河合 将雄	下村 雅愛	坪根 和文	服部 修	村松 克芳
石澤 命孝	河地 実	白石 武彦	露崎 典男	花見 周行	室田 俊彦
石原 健夫	河原 嘉彦	白戸 義則	鶴丸 純一郎	羽場 弘明	望月 敏明
出野 正樹	河村 泰雄	白瀬 貴	藤 英輔	浜田 博	森川 貴志
伊藤 鴻介	簡 敬	進藤 良明	道家 英隆	林 義勝	盛田 竹男
伊藤 秀二	菊池 祐二	杉本 孝夫	堂本 耕造	原口 信昭	(夫人) 盛田 直美
伊東 祐貞	北野 利男	杉山 勝二	土肥 哲郎	原島 進	
犬飼 真一郎	木村 隆行	鈴木 達男	富田 忠平	原田 雅之	八鍬 照治
井上 俊之	木村 嘉秀	鈴木 忠三	(夫人) 富田 緑	針谷 俊隆	矢田部 英昭
伊野部 孝男	久保 紀義	(夫人) 鈴木 慶子	富田 鉄人	春木 宏志	山岸 照治
今岡 正明	熊谷 武志		都守 輝美	東 伸児	山口 達男
入鹿 健策	熊田 幸治	須田 隆治	な行	東 輝夫	山本 克美
岩崎 一夫	熊野 方大	須之内 建史	内藤 正博	樋口 定	山本 健二
上原 栄助	黒澤 勝廣	清野 富男	苗村 明	平田 三男	山本 順一
上村 哲也	黒沢 俊明	閔矢 俊弘	永尾 茂	福島 好雄	山本 日出男
内山 正義	黒田 宜輝	た行	中川 政利	福田 実	山本 満
(夫人) 内山 信子	桑江 謙治		中川 洋一	藤川 忠重	横山 隆文
梅木 太	小暮 好康	高木 達雄	中越 公秋	船木 亮一	横山 徹
梅原 賢二	古塙 功	高島 規恭	中嶋 和雄	古川 高兄	吉川 孝
上窪 健正	越川 明	高瀬 由雄	(夫人) 中嶋 光子	堀内 俊文	吉田 寿子
江頭 孝征	五嶋 一幸	高田 朝男		本田 清美	吉野 謙治
榎本 裕	後藤 正敏	高沼 浩	永田 淳	本田 靖人	米澤 講作
遠藤 和雄	後藤 喜行	高野 潤一	中多 進	本間 清	わ行
太田 邦雄	小西 敏章	高橋 久志美	永田 正勝	ま行	和田 守政
大庭 博	小林 貞幸	高橋 示人	中臺 博		渡辺 和彦
大藪 輝之	小林 佐敏	高橋 俊治	(夫人) 中臺 幸江	前島 良造	渡辺 譲夫
岡田 明	小林 征英	高橋 久夫		前田 精亮	渡邊 正興
岡田 正	駒井 秀雄	高橋 等	中野 武	前田 教生	
岡田 幸雄	小溝 茂雄	高橋 正美	中部 孝治	槙 一郎	

この他、ご来賓などを含めて300名近い皆様にご出席いただきました。ありがとうございました。